

叙 勲 者 の 横 顔

勲四等旭日小綬章（通産行政事務功労）

とも まつ えい し
友 松 英 爾 昭和7年4月8日生

学歴・職歴 昭和30年名古屋工業大学工業化学科卒業，同33年特許庁入庁，同36年審査官，同45年審判官，同50年審査長，同60年審査第4部長，同62年退職，（現在）友松特許事務所
弁理士会歴 昭和62年弁理士登録（第9446号）

受章に浴して この度，叙勲の栄に浴し身に余る光栄に感激いたしております。今後は，特許庁，裁判所での経験を可能な限りお客様や日本弁理士会に還元できるよう一層精進いたす所存でありますので，今後共，ご指導，ご叱正を賜わりますようお願い申し上げます。

勲四等旭日小綬章（通産行政事務功労）

はし もと たけし
橋 本 剛 昭和7年2月17日生

学歴・職歴 昭和29年東京電気大学電気工学科卒業，同32年特許庁入庁，同36年審査官，同43年審判官，同52年審査長，同56年審判長，同63年退職，（現在）志賀内外国特許事務所
弁理士会歴 昭和63年弁理士登録（第9645号）

受章に浴して この度，図らずも叙勲の栄に浴することができました。偏に皆様のおかげと心からお礼申し上げます。この榮譽に恥じることはないよう一層の精進を致す所存でありますので，よろしくお願い申し上げます。

勲四等旭日小綬章（通産行政事務功労）

あ だち いさお
安 達 功 昭和7年2月13日生

学歴・職歴 昭和30年大阪市立大学理工学部機械学科卒業，同32年特許庁入庁，同36年審査官，同43年審判官，同63年審判長，同年退職，（現在）安達特許事務所
弁理士会歴 昭和63年弁理士登録（第9657号）

受章に浴して この度の叙勲に感謝しますとともに，ご指導，ご支援くださった皆様に厚く御礼申し上げます。昭和32年に特許庁に入庁してからの30年余の審査，審判の職務と，その後の弁理士としての13年間とを合わせますと，ほぼ44年間特許に関する業務に携わったこととなります。その間，多くの発明に接することができ，特許の仕事は，好奇心の旺盛な私にとっては，好適であったと思っております。今回の叙勲を機に，さらに精進し，弁理士業務に励みたいと思っております。今後ともよろしくご指導，ご厚誼のほどお願い申し上げます。

叙 勲 者 の 横 顔

勲四等旭日小綬章（通産行政事務功労）

たか はし こう いち
高 橋 功 一 昭和6年10月26日生



学歴・職歴 昭和32年明治大学法学部卒業，同27年特許庁入庁，同45年審査官，同59年審査長，同61年審判官，審判長，同63年審判部部門長，平成元年辞職，(現在)旦特許事務所
弁理士会歴 平成元年弁理士登録(第9778号)

受章に浴して この度，思いもよらず叙勲の栄に浴することができましたが，これも偏に皆様のご指導とご支援の賜物と心よりお礼申し上げます。今後とも尚一層の精進を致す所存でございますので，皆様のご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

勲四等瑞宝章（通産行政事務功労）

ひら いわ けん ぞう
平 岩 賢 三 昭和7年3月30日生



学歴・職歴 昭和29年名古屋大学工学部電気学科卒業，同年通商産業技官，同33年審査官，同41年審判官，同45年審査長，同49年審判長，同58年審判部部門長，同年辞職，(現在)青和特許法律事務所

弁理士会歴 昭和58年弁理士登録(第8981号)

受章に浴して 70歳になったということで，叙勲を受けさせて頂きました。

ここまで仕事を続けさせて頂けたのも，それぞれの職場で，素晴らしい仲間恵まれたお陰と，深く感謝しております。人の出会いが如何に大切であるかを，しみじみと感じております。

勲四等瑞宝章（通産行政事務功労）

ふな やま たけし
船 山 武 昭和7年2月14日生



学歴・職歴 昭和32年電気通信大学電気通信学部電波工学専攻卒業，同年通商産業技官，同36年審査官，同43年審判官，同49年審査長，同54年大阪地方裁判所調査官，同56年審判長，同58年審判部部門長，同62年辞職，(現在)志賀国際特許事務所

弁理士会歴 昭和62年弁理士登録(第9477号)

受章に浴して この度の叙勲では，皇居新宮殿「春秋の間」にて天皇陛下に拝謁し，お言葉を賜りました。その際，「波の間」にある東山魁夷画伯の「朝明けの潮」と題する大作にしばし見とれました。画面の右上から新しい波が一直線になって今まさに押し寄せようとし，左側にあるいくつかの黒い岩は前の波に洗われた名残を見せています。海の色は明るい緑色を呈し，いくつもの紋様を描いています。この雄渾な作品を見ていると，躍動する日本の明るい未来を暗示しているように思えます。これを機に，今後とも日本のために微力を尽くす所存です。

叙勲者の横顔

勲四等瑞宝章（通産行政事務功労）

くさ の こう いち
草 野 浩 一 昭和7年1月12日生



学歴・職歴 昭和32年東京農工大学繊維学部繊維工学科卒業，同32～36年大信紡績(株)，同36年特許庁入庁，同47年審判部，同63年退職，(現在)みどり特許事務所

弁理士会歴 昭和63年弁理士登録(第9627号)

受章に浴して 謹啓 皆様には益々ご清栄の御事とお慶び申し上げます。

小生，春の叙勲を拝受し，また，皆様よりご懇篤な祝意を頂戴致しまして誠に有り難く厚く御礼申し上げます。これも偏に皆様からの永年に亘るご指導ご鞭撻の賜物と深く感謝申し上げます。

今後は，この榮譽に恥じることがないように一層精進し，ささやかなりともご芳情に報いたいと存じますので，何卒従前のご交誼を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら皆様のご多幸とご健勝を心からお祈り申し上げ，略儀ながら謹んで御礼の御挨拶とさせていただきます。 謹白

勲五等双光旭日章（通産行政事務功労）

いの うえ あきら
井 上 昭 昭和7年3月10日生



学歴・職歴 昭和29年東京理科大学化学科卒業，同29～31年化学会社，同31年特許庁入庁，同35年審査官，同46年審査長，同49年審判長，同53年東京高裁調査官，同55年最高裁調査官，同56年審判長，同年退職，(現在)さやか特許事務所代表者

弁理士会歴 昭和56年弁理士登録(第8702号)

受章に浴して 今回の叙勲に際して，日本弁理士会をはじめとして，多くの方々からご祝辞を賜り，厚く御礼を申し上げます。

古稀を過ぎ，余命残りいくばくもない身ですので，一期一会の心構えで処し，社会の一員として役立って消尽することができれば，幸いなことであろうと思う今日この頃です。

叙 勲 者 の 横 顔

勲五等瑞宝章（弁理士業務功労）



みぎ た としお
右 田 登志男 昭和7年1月1日生

学歴・職歴 昭和32年中央大学法学部卒業，（現在）きさらぎ国際特許事務所
弁理士会歴 昭和36年弁理士登録（第6453号），同46～47・平成9～10年常議員，昭和51年令
規改正準備委員会委員長，同56年審査委員会部長，同59年特許事務報酬制度委員会委員長，平
成2年特許事務報酬制度委員会委員長，同5年弁理士登録審査会副委員長，同11～12年選挙管理
委員会委員

賞 平成3年黄綬褒章受章，昭和54年弁理士制度80周年記念式典特別功労者表彰，平成3・11年
弁理士会特別功労表彰，同4年弁理士会永年功労表彰

受章に浴して この度の栄えある叙勲は，多くの方々のご
教導とお力添えによるものと心から感謝し，厚く御礼申し
上げます。弁理士会が旧特許庁舎内に居候していた駆け出
し時代の頃からのことを思い出しますと，過ぎ去った40有
余年間の時の流れの速さと世の中の移り変わりに戸惑いも
し，自らの年齢も否応無しに自覚させられますが，これか
らも年寄りの冷や水と言われない程度に精進して参る所存
ですので，今後とも相変わらぬご指導とご厚誼を賜ります
ようお願い申し上げます。



拝謁当日，弁理士会館にて

勲五等瑞宝章（通産行政事務功労）



たに つ じ ろう
谷 津 二 郎 昭和7年1月2日生

学歴・職歴 昭和38年中央大学工学部電気工学科卒業，同24年（社）東京銀行協会入社，同38
年通商産業技官，同42年審査官，同51年審判官，同56年審査長，同58年辞職，（現在）谷津特
許事務所

弁理士会歴 昭和58年弁理士登録（第8937号）

受章に浴して 汗顔の思いの連続で過ぎて来ましたところ，はからずも今回叙勲の栄に浴しま
したことはひとえに皆様方のご指導，ご支援の賜物によるものと深く感謝しております。今後も，
微力ながら弁理士業務に精進して参りたいと思っております。